

事業所名		ていーだ松見教室1st・鈴川教室・南栄教室				支援プログラム（児童発達支援）		作成日		2025	年	3	月	13	日
法人（事業所）理念		・一人ひとりの心を大切に ・バランスのとれた療育 ・心に寄り添う													
支援方針		・こころとからだに働きかける療育プログラム													
営業時間			9	時	30	分から	18	時	30	分まで	送迎実施の有無		ありなし		
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	・登所後に手洗い、検温をおこない言葉でやり取りをして健康状態の把握と衛生面を気を付けていく ・衣服の着脱、排泄、食事等の基本的な日常生活動作の獲得 ・睡眠や食事等を把握し、生活リズムの安定を図る ・公園遊びなどの戸外活動を通して楽しさを知り、発散方法に繋げていく													
	運動・感覚	・運動活動を通して身体の動かし方を知り、適度な運動に繋げて体力維持をおこなう ・感覚の偏りや過敏にクールダウンを取り入れながら落ち着いて生活できるようにする ・製作時に使用する道具の使い方を理解する ・粘土や砂遊びなどから様々な感覚を経験していく													
	認知・行動	・事業所の生活の中でプログラムと時間を可視化して自らの行動を促す ・認知の偏りや個々の特性を把握し、こだわりや偏食に対して支援をおこなう ・SSTプログラムを取り入れて相手の気持ちを ・四季に合わせた行事やイベントを通して時節を理解する													
	言語 コミュニケーション	・支援者と1対1で会話する機会を設け、思いを言葉にする練習をおこなう ・物事と言葉が結びつくように様々な体験を通して言語を習得する ・場面にあった挨拶や言葉遣いを習得する ・絵カードやジェスチャーなどの非言語的コミュニケーションを用いて相互理解を図る													
	人間関係 社会性	・活動や自由あそび時に支援者が間に入り、集団に参加していく ・ルール遊びを通して社会性や対人関係を意識して生活できるようになる ・戸外活動を通して経験を積んでいく ・情緒が安定する方法を知り過ごしやすくする													
家族支援		・年2回の「ていーだカフェ」を開催し、保護者同士の情報交換会 ・保護者の休息のため祝日の利用が可能 ・個別での相談援助、グループでの相談援助							移行支援		・幼稚園、保育園、相談支援事業所と連携し、変化に合わせた支援をおこなう				
地域支援・地域連携		・イベントや行事へ地域の方を招待する ・災害訓練時に防災土と消防との連携							職員の質の向上		・外部講師による月2回の研修				
主な行事等		・年2回、保護者ネットワーク「ていーだカフェ」を開催 ・祝日イベントの計画（乗馬体験、消防署見学、電車に乗っての遠足等） ・夏祭りの開催													